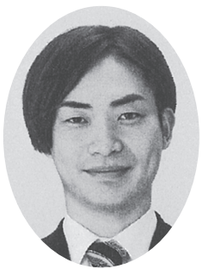
令和8年8月9日執行

# 中川村議会議員 一般選挙公報

中川村選挙管理委員会

## 多様な世代の声を村政に届けます 村のすばらしい景観を守り 観光を盛り上げます



### 湯澤（ゆざわ）みつひろ（辻元屋）

【無所属】31歳

中川村に関わるすべての人が中川村を好きになれるように邁進します

**1 景観づくりを起点とした村づくり**
- ▶遊休農地を利用した観光用花畑の重点整備や雑草管理の省力化を進め、村の強みである景観を活かした観光を強化します
- ▶野生動物とのゾーニングを図り、暮らしの安全を確保します
- ▶里山環境の保全で村の豊かな自然を守ります

**2 観光を軸にした産業育成**
- ▶観光立村を目指し、ミツバチなど村の既存イメージを活かした観光の拠点づくりを進めます
- ▶基幹産業である農業を中心に観光との連携を図り、関係人口の創出を目指します
- ▶農産物や未利用の林産物を利用した商品開発を行います

**3 スポーツ・文化活動への支援**
- ▶社会教育活動と学校の部活動を再編し、担い手の負担を軽減しつつ活気ある地域社会をつくります
- ▶文化祭やどんちゃん祭りといった発表の機会を守り、参加者目線で改善を図っていきます

**4 地域ぐるみの教育体制を**
- ▶人生の先輩である村民を巻き込んだ新しい学校づくりに力を入れ、子どもや若者の居場所づくりに努め、多様な生き方を応援します
- ▶歴民館など既存施設を活かした学習機会づくりを進め、誰もが学べて前向きに生きられる教育体制を整備します

**5 人口減少を見据えたインフラ整備で誰も取り残さない村づくり**
- ▶介護など福祉サービス周辺の柔軟な運用を支援し、利用者と働き手双方が安心して暮らせる村づくりを行います
- ▶日常利用できる小売店を確保して買い物難民対策を進めるとともに、失われかけている地域内の交流の場を創出します
- ▶交通サービスの充実を図り、通学･通院･買い物を心配せずに暮らせる体制を築きます

**6 防災システムの強化**
- ▶現役消防団員の視点から、激甚災害の発生を想定した備蓄強化や非常時の対応マニュアルの策定を進めます

**7 イベント開催の支援**
- ▶村内での行事の開催を積極的に支援する制度作りを行い、人々の交流を深め文化的に豊かな「人の集う中川村」のイメージを発信し、関係人口の創出を目指します

**プロフィール**

辰野町出身。信州大学農学部卒。
林業や花卉栽培の現場で働いたのち、祖父母の住んでいた中川村へ３年前に移住。現在は両親と暮らしながら、中川はちみつ工房などで働きつつ、文化サークル活動にも参加中。　趣味は歌を歌うこと

是非みなさんの声を聞かせてください。
あなたの素朴な思いを村づくりに反映していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 「中川村らしさを未来へ！」

次の世代に誇れる中川村を、皆さまと共につくります

### 長尾（ながお）和則（かずのり）

**1 地域の支えあいを未来へ**
- 持続可能な地区組織づくり
- 役員負担軽減・運営支援

**2 若い世代が住み続けられる村へ**
- 教育・住宅・子育ての充実
- 安全で魅力ある義務教育学校

**3 稼げる地域を未来へ**
- 農業・地域産業への挑戦
- 地域資源活用・中川村のファンづくり

**4 安心して暮らせる村へ**
- 福祉・防災・空き家対策
- 高齢者見守り・買い物移動支援

**5 村民目線の行財政を未来へ　村政を正す**
- 財政健全化と補助制度の積極活用
- 大型事業・地域電力事業を村民目線でチェック
- 村民意見を政策へ反映
- ムダをなくし、未来へ着実に投資

### 松沢文昭

伊那谷はリニア中央新幹線の開通により、人と物の流れが大きく変わろうとしています。この伊那谷の中心に位置するのが中川村です。リニア中央新幹線開通後の将来について活発な議論をおこない、新しい価値観を生みだし、中川村の新しいビジョンを作成して、村の発展につげたいと考えます。

そのために、次の事項を重点に取り組みます。

一 リニア開通を人口減少対策の好機と捉え、人と物の流れを呼び込む村づくりを進めます。

二 中川村が移住者から選ばれる地域になるために、村の魅力を複合的に組み合わせ、新たな価値を村全体に生み出します。

三 中川村の地域価値を総合的に高めるために、「情報通信の村」「子育ての村」「文化芸術の村」として知名度を上げ、若者世代から選ばれる村づくりを進めます。

四 交流センターを中核的組織として交流人口の増加を図り、村の魅力を発信して、中川村のファンづくりを進めます。

五 地域内経済の循環を図り、村内経済の活性化を図ります。

## 安心して暮らせる 活力ある村づくりを進めます

### 日本共産党 中塚礼次郎

私たちのくらしは、円高による物価高とイラン・アメリカ・イスラエルの戦闘による原油高騰がさらに追い打ちとなっています。

多くの国民が今、求めているのは軍備の拡大ではありません。あらゆる物価高の苦しい生活の中、「消費税の減税」です。

いま日本は「憲法９条」を変え、「海外で戦争のできる国」に突き進もうとしています。息子や孫を戦地に送り出すことはできません。

戦後日本は、「憲法９条」により平和が守られてきました。「憲法９条」を命と暮らしのためにも守らなければと思います。平和で誰もが安心して暮らせる活力ある村づくりのために一層全力で頑張りぬく決意です。

みなさんの大きなご支援心からをよろしくお願い申し上げます。

**お約束**

◇保育園・中学校の給食費無償化を。
◇高齢者・家族が安心して利用できる介護保険制度や、福祉の充実を進めます。
◇物価高騰により全ての産業で経営に支障が出ないよう国・県の支援を求めます。
◇村の経済・雇用に欠かせない農業・商工業の担い手、後継者の育成支援に力を尽くします。
◇物価高騰から住民生活を守るため、消費税減税など国・県の支援を求めます。
◇治山・治水対策を進め、災害から住民の命と暮らしを守ります。
◇リニアによる環境・自然破壊は許しません。
◇住民の要望に耳を傾け、住民の利益第一で、国政、県政にも筋を通してものを言い、要求実現の先頭に立って頑張ります。

## この村の未来のために、今、私たちにできることを。

中川村でお世話になって 33 年。幼稚園教諭として 4 年間勤務した後、夢を叶えるために 28 歳で中川村へ移り住み、起業しました。

以来、キャンプ場や自然学校での子どもの居場所づくり、放課後子ども教室や幼児すこやか学級など、地域の皆さんに支えられながら、子どもたちの育ちに関わる活動を続けてきました。

これからは、夢を叶えさせてくれたこの村への恩返しとして、赤ちゃんから高齢者まで、大きな声も小さな声も、そして届きにくい声にも耳を傾け、地域・学校・行政をつなぐ橋渡し役となり、「こどもがまんなか」の中川村を皆さんと一緒に創っていきます。

### 鈴木（すずき）みちお

【無所属】

### 私が目指す中川村

**❶ こどもがまんなかの村づくり**
子どもと関わることで大人も元気になり、地域に笑顔と活力が広がる村づくりを進めます。

**❷ オール中川で創る新しい学校**
いつでも帰ってこられる「心のふるさと」としての学校にしていきます。

**❸ 安心して暮らせる村づくり**
「学校に泊まろう！防災キャンプ」などを通して、誰もが安心して暮らせる村を目指します。

**❹ 子育てしたくなる中川村へ**
「この村で子育てしてみたい」「この村に住んでみたい」と思える村を未来へつないでいきます。

**私が大切にしたいこと**

こどもが安心して育つ村には、人が集まる。
人が集まる村には、笑顔が生まれる。
その笑顔が、中川村の未来を育てる。
そんな「なからの村」を、皆さんと一緒に未来へつないでいきたい。

**プロフィール**
- ·1965 年 3 月 11 日生まれ
- ·名古屋市出身
- ·幼稚園教諭として 4 年間勤務
- ·1993 年中川村へ移住・起業「有限会社アウトドアプランニング」
- ·キャンプ場・自然学校を運営（前信州外あそびネットワーク代表）
- ·自然体験活動指導者養成、やまほいく研修会講師他
- ·なかがわ放課後子ども教室・幼児すこやか学級など、子どもの育ちに関わる活動を継続
- ·2011 年～長野県社会教育委員（2 期）
- ·2015 年～株式会社サンカネットワーク代表取締役（ボラバイト運営会社）
- ·好きな言葉：温故知新
- ·子どもたちからは「れっつごー」の愛称で呼ばれています。

## 里山と人を活かし、ちいさくても強く、しなやかに。 笑顔あふれる村づくりをさらに前へ

### 大島（おおしま）あゆみ

【無所属】

**1 地産地消／地消地産**
- 衣食住、エネルギー、健康・福祉・教育・こどもに関わること…地域で必要とされることを地域で生み出す、まかなう循環の仕組みを

**2 持続可能で環境負荷の少ない村づくり**
- 美しく、多様な生物が生きる豊かな里山づくり
- 環境負荷の少ない農業への取り組み、カーボンニュートラルへの取り組み推進
- 食と農の課題や展望を多分野横断で共有する「食と農の未来会議」の設置を

**3 子どもが笑顔になる地域づくり**
- 子どもの声を生かした学校・居場所・地域づくりと子育て支援の充実を

**4 関係人口の創出**
- 「日本で最も美しい村」の理念やつながりを生かし、人・文化・経済の交流を推進

**5 災害に強いまちづくり**
- 自然災害による被害を小さくする施策を取り入れ、地域の防災力を高めて災害による被害を最小限に

**6 必要な情報が、必要な人に届くように**
- 村の情報発信のあり方の検討と工夫を

**7 非核･平和都市宣言の村として、命を尊び、多文化共生社会の実現を**
- 草の根の交流からお互いを知り、足元から平和を考える地域づくり。自己も他者も尊重し、助け合える地域に

**8 多様な人が村づくりや議会に参加できる環境づくり**
- 多種多様な人が村づくりや議会に関わり、住民参加により自治意識、主権者意識の向上を

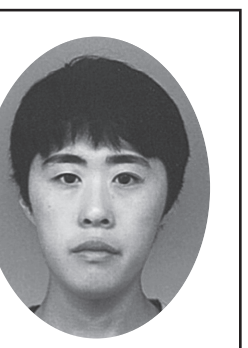
「先が見えない」という時代のなかにあっても、安心していのち豊かに、笑顔で暮らせる地域を、皆さんとともにつくっていきたいです。

大島 歩

<プロフィール>
1976 年生まれ、神奈川出身。神奈川県立鎌倉高校卒、横浜国立大学教育学部卒
愛媛の農業法人勤務を経て結婚を機に 2006 年に中川村へ。株式会社大島農園勤務。
2022 年中川村議会議員初当選

（この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとって印刷したものです。）

やまぎし
# 山岸ゆうすけ
26歳



ごあいさつ

私は、緑豊かな中川村に移住し、この村の自然や人の温かさに魅力を感じています。政治とは、村民の皆さまが安心して幸せに暮らせる社会をつくるためにあるものです。私は、その実現のために、微力ではありますが、皆さまのお役に立てるよう尽力してまいります。

どうか、皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

**① 更なる子育て支援・福祉の充実・健康増進**

・子育て世代への支援を拡充し、安心して子育てができる環境を整えます。
・歩きたくなる公園や遊歩道を整備し健康増進を図ります。

**② リニア開業を見据えた村づくり**

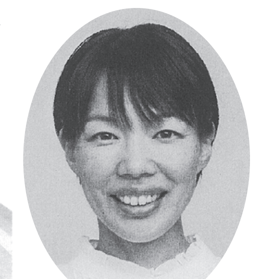
・リニア開業の好機を活かし、移住・定住を促進し、交流人口の拡大で村の活性化を図ります。
・「日本で最も美しい村」の魅力を発信し、自然や文化、景観を磨きます。
・中川東小学校の跡地を有効活用し、村の未来につながる拠点をつくります。

**③ つながりを大切にし、支え合う村へ**

・地域コミュニティを再生し、世代を超えて支え合える村づくりを進めます。
・誰もが気軽に集まれる交流の場をつくり、孤立しない地域環境を構築します。
・地域おこし協力隊と連携し、村の魅力向上に努めます。

---

中川村議会議員候補
よね やま
# 米山えいこ
【無所属】



## 世代のバトンをつなぎ 美しい村を未来へ

**Think globally, act locally.** 世界を考え、足元から行動します。
小さくても輝くオンリーワンの美しい中川村を、未来に繋げられるよう力を尽くします。

**20年後も美しい村であり続けるために**

**循環** 美しい村を守る、グリーン&ローカル経済
「美しい村なかがわ」を世界へ

**挑戦** なかがわの森から世界へ。DXで挑む新時代の森づくり
なかがわの森×DXカーボンクレジット

**定住** 「空き家」を村の財産へ。つながりを生む仕組み作り
空き家リノベーション&空き家仲人システム

**安心** 誰一人取り残さない、「自治の芽」を育てる地域コミュニティ
学校跡地を安心して暮らせる「オフグリッド自給圏」へ

**プロフィール**

1977年 中川村生まれ。両親は果樹農家（桃、梨、りんご）
1995年 飯田高等学校 卒業
2000年 都留文科大学国文学科卒業 株式会社キョウデン入社。南箕輪村に暮らし、5年間の会社員生活
2004年 脱サラして3ヶ月間の地球一周の船旅へ。中川村へUターン
2005年 全国各地の農家やグリーンツーリズムの現場を訪ねる
2006年 農業研修の傍ら、味噌仕込み会を開催。生まれ育った古民家で宿泊業を始める
2016年 「古民家七代」という屋号で、昔ながらの暮らしをベースにした宿泊体験メニューを提供
2025年 20年守ってきた古民家が「米山家住宅」として国の登録有形文化財に認定される

**住民活動**

中川古民家保存活用ネットワーク代表
なかがわ聞き書きの会会長

Instagram
@nanadai_eiko

---

立憲民主党
# 大原孝芳（七十三）

## 『持続可能な地域』の実現を

持続可能な地域づくりとは・・・

地域資源の活用、環境への負荷低減、住民の主体的な参画を通じて、将来にわたり活力ある生活圏を維持する取り組みとされています。

これからの四年間の取組み

・新たな学校づくりプロジェクトに関して

令和十三年度開校予定のこの事業には、とても大きな費用が掛かることが予想されます。また、借り入れをすることになると、今後他の事業にも大きく影響します。議員として、村民の皆さんの理解を得られるよう責任ある審議をします。

・協働の村づくりについて

今、村の財政は健全です。しかし、今後は学校づくりプロジェクト、昭和伊南病院新設など大きな事業が控え、より堅実な財政運営が求められます。議会としては、住民の皆さんに村の現状、将来予測等を共有し、一緒に考えていただくことが大切だと思います。十分な時間をかけて住民の皆さんと議論できる機会を設けます。それが協働の村づくりにつながると考えます。

---

みやざき いくお
# 宮﨑育王

**中川村を良くする**
**農を元気に　農で元気に**

村の基幹産業である農業の活性化により村民が心豊かな生活を送ることによる農村らしい中川村を創生して行きたい。

**農を元気に**

・村営農センターで誰もが農業に関する相談・支援機能を享受出来る様にする。
・儲かる農業の為の情報発信。

**農で元気に**

・新規就農者等への中川モデル成功事例の提供。
・定年帰農者への年金＋農業。
・家計を助ける為の農業への取り組みを支援。
・大規模災害に備える衣食住。
・食育と地産地消の向上。

**暮らしを守る**

・高齢化社会に対応する移動手段の最適化。
・里山整備で人と個体調整し野生鳥獣との住み分けの実施。

**将来のために**

・人口減少に対応する長期的視野に立った道路、河川等の整備。
・村の自然を生かした心豊かな子供を育てるための教育環境の確保。

---

# 松村利宏

学歴　防衛大学校卒
職歴　総務経済委員長

今回の選挙は20年ぶりの選挙戦で20代から70代までの幅広い世代、女性2名と村民の皆様の選択肢が広がりました。

中川村は、近い将来大都市・国際空港・三河港と短時間で連携できます。一方、中川村は急激な人口減少、経済の停滞・降雨による災害が発生しています。特に急激な人口減少は、財政の制約・人材不足により行政サービスについて持続可能な行政運営が困難になります。議会に求められるのは、「何が必要か・何を優先するか・将来世代も負担できるか」を考慮し、━何を残し、何を見直すか━について村民のために決定しなければなりません。

私は3項目の実現に全力で取り組みます。

一　中期的視点による人口減少対応
女性目線を取入れた子育て支援、高齢者・障がいをお持ちの方への支援との両立、コンパクトな村づくり、土地有効活用、若者・女性の雇用創出、企業との連携を図ります。

二　持続可能な経済の構築
中川村の特性をいかした農商工の発展、チヤオ及びチヤオ周辺の振興、リニア開通を見越した観光・2地域居住を推進します。

三　防災・減災の推進
県道18号・国道153号改良、自助・共助による初動対応、地区防災能力向上、天竜川・中小河川の堤防などの整備を行います。

これからが中川村発展の正念場です。あなたの声が、中川村の未来を変えます。一緒に考え、一緒に歩みましょう。

---

## 期日前投票ができます

＊仕事、旅行・外出などで当日投票できない人は、期日前投票ができます。

**令和8年 8月5日㊌〜8月8日㊏まで**

●時　間…**午前8時30分から午後8時まで**
●場　所…中川村基幹集落センター（役場　隣）
●持ち物…投票所入場券
入場券の期日前投票請求書（兼宣誓書）に必要事項を記入の上、中川村基幹集落センターへお越しください。

# 一票に託すあしたの村づくり

## ―投票日は8月9日です―